

『ふれあい出前講座』

～中学生と一緒に考える男女共同参画～

市民団体「ファシリテーターズ藤枝」との協働により、中学生と一緒に男女共同参画社会を考える出前講座が、本年度は西益津中学校から始まりました。

感受性豊かな中学生に、人は誰でも「自分らしく生きたい」と望んでいる、そのためには何が必要かを考える「きっかけ」づくりを目的としています。

ごく一般的な家庭の様子を寸劇で演じて、何が問題なのか、どうしたらよいか、何ができるのかを考え、その中で、男女共同参画の意義について気づいてもらうものです。

体験学習の進め方

① 寸劇 2回（20分）

ごく普通の家庭で起こっている実際の場面を取り上げ、簡単な台本を作り、生徒や先生に演じてもらう。「私どうしたらいいんでしょう？」と突然劇が終わる。

② グループに分かれて話し合い（10分）

劇中の問題を自分の事として捉え「私ならこうする」「ここが変」と意見を出し合い考える。

③ グループごとにまとめて発表（10分）

④ ファシリテーターのまとめ（10分）

- ・男女共同参画社会とは？
一人ひとりの人権が尊重され、男女が対等に活躍できる社会
- ・人権とは？
なりたい自分になる権利、誰でも同じ価値の人権がある
- ・自立すること
当たり前前の生活がキチンとできること
他人に思いやりを持つ

① 寸劇



② グループで話し合い



③ グループでまとめと発表 ④ ファシリテーターまとめ



「女らし」「男らし」より、
もっと大切なものは
何だろう

今後、他校でも実施する予定です。市内見学や参加・協力の希望者は参画課まで！